

コロナ禍における自殺総合対策の課題と県の取組

資料 2-2

対 象	関連する自殺の原因・動機	課 題	対応（R2、R3の取組）	担当課	計画第4章 関連箇所
全世代	・全般	医療従事者等への誹謗中傷等への対策が必要	「STOP！誹謗中傷」アクションをとりまとめ、県庁内関係各課による推進チームで誹謗中傷対策を実施	くらし交通安全課	
全世代	・全般	生活困窮や雇用不安、家族の介護に対する悩みなど様々な課題を抱える方への相談支援が必要	包括的な相談窓口設置のため、市町へのアドバイザー派遣や関係機関との連携・協働に必要な人材の養成研修の実施	地域福祉課	7(3) 7(10)
全世代	・全般	様々な悩みを抱える性的マイノリティ（性的少数者）への支援が必要	・「ふじのくにLGBT電話相談」を開設 ・当事者やアライ（支援者）を対象とした交流会の開催 ・県HP上に「ふじのくにレインボーページ」を作成して県内の支援情報を提供	男女共同参画課	7(1) 7(13)
全世代	・親子関係の不和 ・家族からのしつけ・叱責	様々な悩みを抱える児童や保護者、その家族への対応が必要	L I N E相談を通年化するとともに、関係機関にチラシ、カードを配布 ラジオ番組で相談窓口について周知	こども家庭課	7(9) 11(6)
女性全般	・全般	女性が抱える様々な不安の軽減や、相談の増加への対応が必要	・あざれあ女性相談にインターネット相談を新規開設 ・あざれあ女性相談の電話回線の増設 ・生活・経済面での不安定な状況が顕在化した非正規シングル女性等を対象とした講座の実施 ・様々な困難を抱える県内の女性を誰一人取り残すことのないよう、「静岡県女性応援メッセージ」を発信し、相談、生活、就労支援に関する相談窓口を周知	男女共同参画課	7(1) 7(9)
児童生徒	・全般	様々な悩みを抱える児童生徒の増大への対応が必要	L I N E相談を通年化するとともに、中学生、高校生に相談窓口についてチラシ及び検索連動型広告で周知	障害福祉課	11(8)
児童生徒	・全般	様々な悩みを抱える児童生徒の増大への対応が必要	教育相談体制の充実（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置等）	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	11(1) 11(2)
生徒	・全般	SNS上の誹謗中傷やいじめ等の予防対策が必要	SNS等への生徒の書き込みについて監視調査（ネットパトロール）を実施	高校教育課	11(8)
主に若年層、女性	・全般	様々な不安を抱える方の増大への対応が必要	電話相談の24時間対応やL I N E相談窓口の通年化（令和2年6月から）など、若者や女性が利用しやすいよう、相談体制を強化、継続実施	障害福祉課	7(1)
主に20代～50代	・負債 ・生活苦	失業者等への支援が必要	・雇用調整助成金の申請支援や制度周知 ・失職・離職者への対応として、訓練の受講者枠をリーマンショック時並に確保	労働雇用政策課	7(3)

コロナ禍における自殺総合対策の課題と県の取組

資料 2-2

対 象	関連する自殺の原因・動機	課 題	対応（R2、R3の取組）	担当課	計画第4章 関連箇所
主に20代～50代	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の人間関係 ・仕事の失敗 	テレワーク等の導入が進む一方で従業員のメンタルヘルスなどの新たな課題への対応が必要	「テレワーク等導入研究会」を設置し、テレワーク導入時の課題や解決策の共有に取り組むとともに、アドバイザー派遣等により、「新しい働き方」に対応した就業環境の整備を支援	労働雇用政策課	12(2)
主に20代～70代	<ul style="list-style-type: none"> ・負債 ・生活苦 	失業や事業不振等による生活困窮者への支援が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援員の増員 ・対応困難事例に苦慮する自立相談支援員が相談し、助言を受けられる専門家相談会（司法・医療・福祉）の開催 ・生活福祉資金の特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金） ・住居確保給付金の支給を実施 	地域福祉課	7(3) 7(10)
60代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・孤独感 ・病気の悩み 	外出自粛等による高齢者の孤独孤立や身体機能の衰え防止策が必要	高齢者の社会活動の自粛に伴う身体・認知機能の低下を防止するため、以下の取組を実施 ①オンライン通いの場をモデル的に実施 ②オンラインによるつながり創出の支援（タブレット教室等にアドバイザー派遣、通いの場同士のオンライン交流会等）	健康増進課	5(1) 7(15)
主に20代～50代	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事疲れ ・病気の悩み 	事業所における健康づくりの推進により仕事疲れや病気の悩みの予防が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・部会開催によるこころの健康増進施策の進捗管理 ・健康宣言制度やアドバイザー派遣による健康づくりに取り組む事業所の支援 	健康増進課	12(2)
年代を問わない	<ul style="list-style-type: none"> ・孤独感 	外出自粛等による高齢者の孤独孤立や身体機能の衰え防止策が必要	高齢者の社会活動の自粛に伴う身体・認知機能の低下を防止するため、居場所づくりを促進する。 ・ふじのくに型福祉サービスの居場所の運営支援（実践者派遣）	長寿政策課	7(15)
全世代	<ul style="list-style-type: none"> ・性犯罪、性暴力 	性犯罪・性暴力被害相談件数の増加への対応が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・電話相談（24時間365日対応） ・インターネットを利用した「SORAチャット相談」を令和2年6月より開始し、相談を必要としている性暴力被害者の相談機会を拡充 	くらし交通安全課	7(1) 7(9)